

令和6年度 部局経営目標

年度	令和6年度	作成日	令和6年4月1日
部局名	北房振興局	部局長名	行安 太志
(1) 部局の役割・使命 (ミッション)			
1.市民と協働・連携したまちづくり【No.11:住み続けられるまちづくりを】 市民との協働、連携によるまちづくりを推進し、地域課題の解決や地域活性化に向けて自ら取り組む地域づくりを進め、持続可能な地域社会の実現を目指します。 2.地域の強みを活かした地域振興【No.11:住み続けられるまちづくりを】【No.14:海の豊かさを守ろう】【No.15:陸の豊かさを守ろう】 豊かな地域資源（風習文化・伝統工芸・自然景観・食文化・農林畜産物等）が次世代に引き継がれるようにブラッシュアップし、観光事業に積極的に活用していくことで地域の魅力を全国に発信し、さらなる交流・定住人口の増加を図ります。 3.移住・定住の促進【No.11:住み続けられるまちづくりを】 移住者や関係人口獲得など、持続可能なまちづくりを目指す地域団体等の活動を支援します。 4.生み育てやすい環境づくり【No.11:住み続けられるまちづくりを】 安心して子育てができる環境を確保するためライフスタイルに合わせた支援をおこないます。			
(2) 部局の重点施策			
③ 市民とともにつくる持続可能な地域づくり	(1) 住民主体の地域づくり及び自ら学び育むことができる環境づくりの支援		
	(2) 地域資源を活かした市民との協働、連携によるまちづくりの推進		
(3) 事業成果目標			指標名及び目標値
●人口減少抑制対策 現在、北房小学校の児童数が2クラスある学年（40名以上）もあるが、近年の出生数は10人台が続いており、危機感を持って減少抑制対策を行います。 ・北房地域で「真庭なりわい塾」の実践講座を開催します。（再掲） なりわい塾を通じて、真庭に移住、関係を継続する人材を確保します。 ・空き家を活用した定住を促進している「北房未来づくりネットワーク空き家活用チーム（真庭市定住支援活動奨励団体）」の活動を支援します。 ・管内有休公用地（学校等跡地）の利活用として、分譲宅地化等住宅施策の検討を行います。			指標:①対策による移住者数
			目標値：5人
			新規
●森の芸術祭関連事業 ・北房観光協会、北房文化協会等の各種団体と連携し、北房地域の特長を活かした芸術イベント開催など市内外からの誘客・交流促進を図ります。			指標:①芸術イベント等の開催回数
			目標値：3回
			新規
●生ごみ資源化対策関連事業 ・生ごみ等資源ごみの分別に関する理解と取組を促進するため、北房地域内の各種団体の総会や研修会の機会を捉え、出張説明会を積極的に開催します。			指標:①各種団体への出張説明会開催数
			目標値：10回
			新規

1-①協働のまちづくりの推進 大勢の人が交流するまちづくりに取り組みます。 ・「北房まちの駅」を地域と行政の連携の拠点として、商店街のにぎわいづくりや大学生が活躍するフィールドとして活用し、関係人口を創出していきます。 ・文化遺産を保存・活用する西の明日香村づくりに向けて、北房文化遺産保存会をはじめとする市民団体等と連携し、ふるさとセンター、水尻の庭、しんぴおなどを拠点として、北房の歴史文化遺産を活用した体験講座を行います。	指標:①まちの駅利用者数 ②体験講座開催数
	目標値:①1,050人 ②8回
	(令和5年度実績値:①1,179人 ②4回)
2-①北房ほたる公園整備事業 北房地域振興計画に基づく、「日本一のホタルの里づくり」「学びの里づくり」の実現に向けた環境整備事業に取り組みます。 ・令和5年度に行った、北房ほたる公園改修整備設計に基づき整備工事を行います。 ・改修整備にあたり、ホタルの生態や保護活動について学ぶことができる館改修、また、こども・子育て目線に立った遊具の整備を行います。	指標:整備工事
	目標値:1工事
	(令和5年度実績値:1設計)
3-①地域間交流の推進 「日本一のホタルの里づくり」を目指す取り組みを進めます。 ・北房ホタル保存会と連携しホタル保護活動・生態研究を行います。 (ほくぼうホタル学、ホタル保護活動など) ・北房観光協会と連携した体験プログラムを実施します。 (渚の交番プロジェクト)	指標:保存会活動回数
	目標値:10回
	(令和5年度実績値:11回)
3-②なりわい塾の開催 北房地域で「真庭なりわい塾」の実践講座を開催します。 ・令和5年度塾生(第7期生)の中から引き続き実践講座の塾生となってもらえるよう地元との連携を密にし、安心して受講してもらえる体制を整えます。 ・なりわい塾を通じて、真庭に移住する人材、関係を継続できる人材を確保します。	指標:①塾生数 ②実践講座開催数
	目標値:①10人 ②5回
	(令和5年度実績値:①20人 ②8回)
4-①北房つどいの広場を活用した子育て支援事業 地域住民同士の助け合いにより令和3年度からスタートした、小児の一時預かり「にこにこ」を市民に周知し利用につなげていきます。また、ボランティアの定例会を兼ねた研修会を開催し、つどいの広場の利用者も研修会に参加できるようにするなど、子育て支援に繋げていきます。	指標:利用登録者数
	目標値:9組
	(令和5年度実績値:8組)